

かんと 漢人あきこの 市議会ればーと

NO.112



市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-387-3787
 小金井市議会 みどり・市民ネット 本町6-6-3 Tel.042-383-1111

報告

3月議会2/22-3/27 & 臨時会4/13

2010年度一般会計予算

市民交流センター関係の43億8700万円を中心に歳出が増えて、過去最大の413億5700万円の予算です。市の借金は新たに57億円、総額323億円(特別会計を含むと380億円)となります。環境破壊の駅前開発・ハコモノ優先・借金依存予算が成立してしまいました。

新ごみ処理施設の建設場所

地元の反対は大きく、調布市・府中市の了解もないまま二枚橋跡地に「決定」されました。公害のない非焼却方式で理解を求めていくことが必要です。

ホントに必要?! 77億円文化ホール

市民交流センター条例

武蔵小金井駅南口の再開発事業で建設が進む市民交流センターの設置条例と予算に、4つの理由で反対しました。

隣接各市の文化ホールと比べても地価が2倍以上(前面道路の路線価78万円/㎡)の駅前立地のため、総購入費は77億円。運営赤字は毎年2.3億円。市財政への過大な負担となり、新庁舎、新ごみ処理施設、福祉施策など諸施策への影響は確実です。

監視カメラの設置や狭い会議室など施設や機能に疑問があります。敷地や建物が共有の再開発ビルであり、いまだに他の地権者との調整が整っていません。

施行者の都市再生機構は「財産取得の議決後に着工」という覚書に反して建て始め、2.4億円の付帯設備の明細を示すことも拒否。行政手続きに疑義があり議会審議も不十分です。

9月議会に財産取得(購入)の議案が提案される予定です。ホントに買っちゃってよいのでしょうか?

やっぱり 住民投票で決めよう!

新庁舎の場所

新庁舎建設基本構想策定市民検討委員が始まりました。検討内容は幅広く、予定の10月までに答申するの、候補地を一つに絞るのも難しそうな気配です。住民投票で決めなければ先に進めないのが現実です。

気になる議案の採決結果 賛成 × 反対 退席 数字は人数 民主・社民は宮崎議長が採決に加わらないため	みどり・市民ネット						共産	民・社	公明	自民	自民ク	改革	こ市民
	漢人	片山	田頭	青木	野見山	渡辺							
2010年度一般会計予算 可決	×	×	×	×	×	×							
高校無償化の朝鮮学校への適用を求める意見書 可決										×	×	×	
普天間基地の無条件撤去を求める意見書 可決									×	×	×	×	
上水さくら通りに遊歩道灯の設置を求める陳情書 可決	×	×	×	×	×					×			

4/13臨時会 市民交流センター条例 可決

共産党/森戸 関根 水上 板倉 民主党・社民クラブ/村山 武井 宮崎 鈴木 公明党/宮下 紀 小林 渡辺
 自民党/中根 露口 自民クラブ/遠藤 中山 改革連合/篠原 こがねい市民会議/斉藤 (敬称略)

漢人の一般質問

食卓のチェルノブイリ ブルーベリーの放射能汚染

小金井市では1986年のチェルノブイリ原発事故を背景として「食品の放射能測定を求める陳情」を議会が採択して測定器を購入。以来、市民団体が測定を担ってきました。

最近、小金井でも多くのブルーベリー製品から高濃度の放射能が検出されています。去年は国でも、輸入規制基準370ベクレルを大きく上回る500ベクレル前後の汚染が複数検出され、12月には、ポーランド、ウクライナ、スウェーデンから輸入されるベリー製品の検査が強化されました。

24年前にチェルノブイリから放出された放射能の半減期は30年です。いまだに高濃度の汚染地域があり、汚染食品が再び私たちの食卓にも登場しています。地球温暖化防止を口実に原発増設の動きがありますが、そのリスクは甚大です。

測定事業の今後は市民団体と相談するとの答弁でした。

予算編成過程と行政評価の公開

札幌市や我孫子市などの先進例を示して予算編成への市民参加を求めました。市長の答弁は、予算公開の意義は認めるけど物理的に難しいとのこと。行政評価の公開は概ね前向きでした。

議会の日程

- 3/29(月) 全員協議会（新ごみ処理施設建設場所）
- 4/12(月) 総務企画委員会（市民交流センター条例）
- 13(火) 臨時議会（同上 / 議員ボーナス減額条例）
- 28(水) 厚生文教委員会
- 5/ 6(木) 13:00～ 議会運営委員会
- 7(金) 駅周辺整備調査特別委員会
- 10(月) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 12(水) 総務企画委員会
- 13(木) 建設環境委員会
- 19(水) 行財政改革調査特別委員会
- 17(月) 庁舎建設等調査特別委員会
- 27(木) 議会運営委員会
- 6/ 1(火) 第2回定例会開会



1960年生れ/緑町在住
建設環境委員/議会運営委員
駅周辺整備調査特別委員
庁舎建設等調査特別委員
市民自治こがねい共同代表/みどり三
多摩共同代表/みどりの未来運営委員長

夜の灯りはホドホドに… 「光害」にもご用心!

史跡としての保存も進む玉川上水沿いの遊歩道灯の照度アップを求める陳情書が採択されました。環境省では過剰照明による生態系への悪影響対策と地球温暖化防止を目的とした「光害対策ガイドライン」を策定しています。本来、夜は暗いものです。明るさで犯罪を抑制しようとして夜の暗さを失えば、人の心の安静をも失いかねません。24時間コンビニと自販機と過剰な街灯のあふれる日本の光害はかなり深刻です。

すべての子どもに 子ども手当も、高校無償化も

3月3日に全国に先駆けて「高校無償化の朝鮮学校への適用を求める意見書」を可決しました。高校無償化は子ども手当と並ぶ鳩山政権の目玉政策です。ところが中井拉致問題担当相による「朝鮮学校外し」の要請があり、朝鮮高校だけが、検討機関を設けるため結論が夏に延ばされました。鳩山政権の子ども政策は問題は多々ありますが、普遍的な子ども支援という方向性は評価してきました。その基本理念が放棄されようとしています。子どもを政治的に選別し新たな差別を行うなんてトンデモありません！金額が大きい分、効果も大きく、悪質です。

漢人あきこと片山かおるは、市民グループ「市民自治こがねい」と一緒に活動しています。市民による政策提言や問題提起をすすめる誰でも参加自由の集まりです。季刊「散歩だより」最新号は「子どもの居場所」特集です。

議会では「みどり・市民ネット」という会派をつくりました。「市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために市民にわかりやすく開かれた議会をめざし、地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化」「それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重」などを基本姿勢としています。